



路上ライブで盛り上がった南地区の平和夏まつり

芦原診療所前はライブストリート



8月8日(土)に第23回目の平和夏まつりを行ないました。当日は天候に恵まれ、例年になく多くの方が集まりました。(800名?)シンガーソングライターの大下将人さんのコンサートやトイボックスの歌声、ぶっつけ本番だからどうなるかとおっしゃっていた教師バンド・ノースクラウドの演奏はなかなかの腕前、そして和歌山出身で売り出し中の漫才コンビ「のりちゃん・たけちゃん」(松竹芸能)の漫才など、多彩な催しで盛り上がりました。路上ライブは多くの方が集まり、楽しいひとときを過ごしました。



また、戦時中の食事「すいとん」の無料試食コーナーでは西支部の運営委員さんらが、すいとんづくりと署名コーナーを担当しました。「核兵器のない世界へ」署名は、積極的に声をかけ多くの署名が集まりました。

花光班のとうもろこしや南支部のぶどう、9条せんべいの販売など、20店もの模擬店で人盛りとなりました。

「いのち大運動。3つのあい対話をひろげ 安心・元気なまちをつくらう」

＜秋の医療生協強化月間スローガン＞

毎年秋にとりくんでいる「医療生協強化月間」方針が決まりました。医療生協を大きく、強くするために、「仲間ふやし、増出資、班づくり・班会開催・担い手ふやし」など09年度の目標の80%の到達を実現するために、力を集中してとりくむのが秋の医療生協強化月間です。

「いのちの大運動。3つのあい(出会い・ふれあい・ささえあい)で対話をひろげ安心・元気なまちをつくらう」の合言葉で、1万人の対話をひろげ、4課題目標の達成をめざします。

各地区・支部で月間目標の具体化と準備を

月間の期間は10～11月の2ヶ月間。(9月は準備月、12月は締めくくり)。とりわけ、10・11全国仲間ふやし統一行動期間(9/27～10/10)では、集中して仲間ふやしにとりくみます。この期間中に仲間ふやし年間目標の60%の到達をめざします。9月中旬に各地区単位で、いのちの大運動と月間推進のための集まりを企画し、楽しくためになる、参加してもらえやすい集まりを工夫して開催しましょう。協力者を多くつくることがキーワードです。人と人との「つながり」をひろげましょう。

組合員活動交流集会への参加をひろげよう

9月12日(土)に第21回組合員活動交流集会が右記のとおり開催されます。医療生協全体としての、楽しく学び、交流し、月間推進のスタートとなる集会です。多くの組合員さんで交流しましょう。

いのちの大運動
出会い ふれあい ささえあいで
安心・元気なまちをつくらう

日時 9月12日(土)

10時～15時

場所 岩出市総合保健福祉センター

岩出市金池92番地

第1部 学習講演

「高齢期のいきいき生活と医療生協」

講師 阿江 善春 氏

(神戸医療福祉専門学校非常勤講師)

講師の阿江善春さんは、医療生協の通信教育「高齢期の

いきいき生活」コースの執筆者のおひとりです

第2部 組合員活動交流

交流会等名称	
第1交流会	医療生協ウェルカムパーティ
第2交流会	サークル活動体験と交流
第3交流会	高齢者昼食会実践交流会
第4交流会	支部班活動交流会
第5交流会	仲間ふやし、担い手ふやし交流会

参加ご希望の方は、各地区組織担当者か医療生協の各事業所に申し込みください
和歌山中央医療生活協同組合

第二回 組合員活動交流集会に参加しましょう